

第Ⅱ章 現地調査

Ⅱ－1 松下電器 技術館

現地調査先：松下電器産業(株) 技術館

住 所：〒570-8501

大阪府守口市八雲中町 3-1-1 TEL：06-6906-4801

実 施 日：2004年07月20日

参 加 者：7名

記 記 者：北岡 義隆*

1. はじめに

当委員会では、近年の高速通信網の拡充、アドレス拡大や小電力無線技術の普及、という環境の変化に伴い、新しいオフィス機器像に影響を与えるようなハードウェア技術、ソフトウェア技術、ソリューション技術等の調査を行っている。

今回は、「ユビキタスネットワーク社会の実現」と「地球環境との共存」の2つをビジョンにした松下電器の技術、商品、サービスを展示している「松下電器技術館」の見学会を開催した。

2. 施設の概要

技術館は松下電器産業(株)本社構内の技術部門建物の一角に位置しており、本社敷地内には松下電器の幾つかの記念碑も見ることができる。



図1. 技術部門建物外観

1Fのエントランスから3Fに上がって、松下電器の歴史から会社の概要を紹介頂き、「地球環境との共存」、「ユビキタスネットワーク社会の実現」のイメージビ

デオを見た後に、具体的な最新の商品、次世代のコンセプト／技術等についての説明をして頂いた。

尚、技術館の展示内容は本見学会実施後に、一部リニューアルされている。本来は過去の展示内容で報告書を作成すべきであるが、情報の最新性を優先し、本報告書は、2005年03月末日時点の展示の写真、内容に合わせて一部修正を加えている。

3. 具体的な展示内容

3-1. 環境

地球環境との共存に貢献する種々の技術、商品と一緒に展示している。燃料電池コージェネレーションシステム、風力と太陽光エネルギーによってクリーンな電力を得る「風かもめ」、ハイブリッド電気自動車用ニッケル水素蓄電池、小型省エネを実現するSiCインバータ、待機時省エネ3端子 Intelligent Power Device、



図2. 地球環境との共存

生分解電池パッケージ等、デバイス/機器に加え、行政

第Ⅱ章 現地調査

と連携した電動ハイブリッド自転車&駐輪システム等、幅広い展開を見せている。

3-2. ユビキタスネットワーク

インターネットを中核に、各種機器を接続して新しいサービスを付加することでネットワークをより身近にし、且つ使いやすくする提案を展開している。ネットワークカメラ、DVDレコーダを携帯電話でコントロールするブロードバンドレシーバーといったハードから、テレビのインターネットサービス「Tナビ」といったソフト面も紹介している。

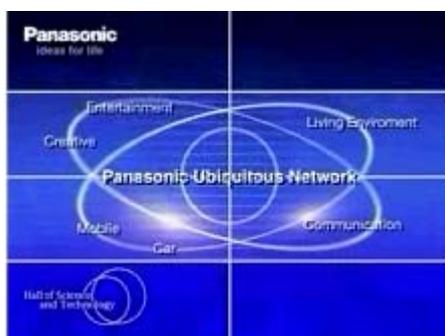


図3. ユビキタスネットワーク

3-3. eHII

HII (Home Information Infrastructure) は家庭内情報基盤を使って豊かな暮らしを実現するコンセプトであり、近年のブロードバンド時代に対応して、無線を含むブロードバンドネットワークと、ネット家電の結合したユビキタスで便利なサービスを指しeHIIと拡大した。eHIIの展示には、以下のようなコンセプト的な展示が多くあり大変興味深く拝見できた。

TVインターホンと家庭内電話子機や、携帯電話とを連携させ、より防犯性/利便性を高めた提案や、ネットワークカメラを敷地内に配置したホームセキュリティ、TV電話と血圧計、体脂肪計/体重計等をリンクさせた在宅ヘルスケアの提案、省エネルギーやホームヘルスケアを実現できる次世代設備機器用ネットワークシステム「エコーネット」に対応した設備コントローラ、ガスセントラルヒーティングホームネットワーク、家庭用小型コージェネレーションシステム、生ゴミ処理システム、センサ融合型自立制御システムを組み入

れた掃除ロボット（参考展示）等、近日中に発売予定のものから、近未来的なものまで色取り取りの展示内容である。



図4. eHIIコンセプト

3-4. オフィス (IPオフィス)

カラードキュメントソリューションとしてカラーキャナ搭載Fax、カラーレーザプリンタを展示すると共に、プロジェクタとネットワークカメラとパソコンを連携して電子黒板を利用した遠隔会議機器「インタラクティブパナボード」のデモを行っている。また、ペーパーレスFaxソリューションとしてインターネットFaxシステムや、高速複合機の展示デモがある。また、IP電話システムではネットワークカメラ/コントローラ、ワイヤレスVoIPシステムの展示がなされている。



図5. IPオフィスコンセプト

3-5. システム

様々な分野に今後応用が見込まれる虹彩認証、顔画像認識を使ったセキュリティシステムを始め、AVセキュリティシステム、デジタル放送ソリューション、地上波デジタル放送を活用した行政サービスの提供（実証実験中）といった多様なシステムを展開してい

る。



図6. システム

3-6. カーエレクトロニクス

カーナビ、ETCといった商品展示に加えDSRC
応用システム、ハイブリッド自動車用デバイス、リチ
ウムイオン電池、ニッケル水素蓄電池といったデバイ
スや、ソナーセンサによる事故防止など、環境や安全・
安心に配慮した技術を中心に展示している。



図7. カーエレクトロニクス

3-7. 映像・音響・コンピュータ

プラズマTV、ムービー、デジカメやブルーレイデ
ィスクといった松下の主力商品が一同に展示されてい
る。これらの商品には全てSDカードスロットがあり
(現状のブルーレイディスクレコーダを除く)、デジカ



図8. 映像・音響・コンピュータ

メで撮影した静止画をメディアで繋いで活用すること

ができる。

3-8. モバイル

第2世代から第3世代へと進化する携帯電話を紹介
している。ここでもSDカードや、また各種サービス
との連携により、ユビキタスネットワーク社会を見据
えた展示をしている。



図9. モバイル

4. 最後に

ここでは紹介していないが、ホームアプライアンス、
ヘルスケア、システムLSIを中心とした半導体、各
種デバイス等、他にも盛沢山な展示があり、ご説明を
受けたが、オフィスを中心とした情報通信分野との関
連性は現在のところ低いので紙面からは割愛した。

松下電器は、「ユビキタスネットワーク社会の実現」
と「地球環境との共存」という2大ビジョン実現の原
動力は「技術力」であると宣言している。技術を機軸
に既存商品やコンセプト展示を行っている技術館を、
大変興味深く見学させて頂きました。

禁無断転載

2004 年度
事務機器関連技術調査報告書(“Ⅱ-1”部)

発行 社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会
技術委員会 技術調査小委員会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目21番19号

秀和第2虎ノ門ビル

電話 03-3503-9821

FAX 03-3591-3646